

とじ荷重を約50%、本体質量を約20%軽減 さらなる操作性の向上を実現した 園芸用誘引結束機「楽らくテープナー HT-R」新発売

マックス株式会社(証券コード:6454)は、農作物の誘引結束作業を大幅に省力化する「テープナー」シリーズに、従来機[※]より結束時のとじ荷重を約50%、本体質量を約20%軽減した園芸用誘引結束機「楽らくテープナー HT-R」を、2月1日より発売します。

希望小売価格は9,800円(+税)で、全国のJA、種苗店、園芸店、資材店などを通じて販売します。ぶどう・キウイフルーツなど果樹の棚誘引結束、トマト・なすなど野菜の支柱番線誘引結束やきゅうり・メロンのつる上げ誘引結束他、苗木の育成作業にも適しています。



園芸用誘引結束機「楽らくテープナー HT-R」

【開発の背景】

「テープナー」は、茎やつるを支柱や番線に、テープを回して片手でホッチキスどめする機械です。1969年に当社が世界で初めて製品化し、日本のぶどう農家への普及率は高く、近年では、フランス、ドイツをはじめとしたヨーロッパやアメリカ、韓国などでも使用されています。

開発される以前は、茎や新梢を、藁やひも等で棚や支柱に1本1本手作業で縛っていたため、誘引期間内に多くの結束作業をするためには、大変な労力を必要としていました。「テープナー」の発売により、作業スピードは3~5倍に向上し、疲労の軽減や大幅な省力化を実現しました。

その後もテープの切りカスが出ない機構や軽い力でとじられる機構を開発し、作業現場の省力・効率化に貢献してきましたが、本製品は、更なる顧客満足度を高めるために、発売から初めてハンドル部の形状や構造を一から見直し、従来機と比べ、とじ荷重を約50%、質量を約20%の軽減を実現しました。

また、ユーザーの要望を吸い上げ、テープ装填カバーの開閉部の耐久性やテープの装填しやすさなども向上した製品です。

テープナー用テープは、作物によって誘引する強度を調整できるよう厚みの異なる「テープ」や日光を浴びることで一定時期までは強度が増し、その後時間とともに劣化し収穫後には簡単に取り外しできる「光分解テープ」、キラキラ光る「鏡面テープ」などラインアップしております。

※当社製品「軽とじテープナー HT-B(NS)」

【主な特長】

○従来機に比べ、結束時のとじ荷重を約50%、本体質量を約20%軽減
上向き作業や長時間の作業でも疲労が軽減できます。

○テープ装填カバーの開閉部の耐久性を向上
ヒンジ仕様にしたことで、テープ装填カバーが
切れにくくなりました。



○プッシャの紛失防止
針の挿入部のプッシャは、本体と一体のため、
作業中の紛失を防ぎます。



○テープの装填がしやすい



○除針しやすい設計

万が一、針が詰まっても開口部が広く開くため
取り出しやすいです。



○ネットに引っ掛かりにくい

ハンドルフックがカバー内部にあるため、
ネットに引っ掛かりにくくなりました。

【商品仕様】

サイズ	W35×L353×H148(mm)
質量	420g
結束範囲	最大φ45mm
ステープル装填数	604C-L/200本×1連 604E-L/172本×1連

《お客様からのお問い合わせ窓口》 0120-228-358

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**

営業本部 事業PRセクション TEL.03-3669-8115

報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。